

# 清瀬市保健福祉総合計画 目標事業評価調書

【平成22年度 健康増進計画 目標事業評価調書】

健康福祉部 地域福祉課

### 【評価区分について】

- 達成 目標(特に数値目標を設定した事業)に対して、施策・数値等が達成できたもの
- 充実 具体的な数値目標を設定していない事業等で事業の充実を目標・方向性とした場合に、それに対して充実ができたもの
- 継続 今年度・次年度において引き続き事業を継続していく必要があるもの
- 変更 事業の内容や目標を変更(計画自体の変更も含む)したもの(見直しや廃止も含む)
- 未実施 掲げた目標・施策等に対して進んでいないもの

# 清瀬市保健福祉総合計画 目標事業評価調書

計 画 名	健康増進計画 「きよせ健康づくり21」			
基本施策名	子どもから高齢者まで健康でこころ豊かにすごせるまち			
施策の目標	取り組み方針 (目標事業量)	達成度 (平成23年3月時点)	評価及び今後の 方策(改善策)等	評価区分
<b>1 健康寿命の延伸、生活の質の向上、地域健康づくりの推進</b>				
(1) 栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝食を毎日食べるなど、食事のバランスを考えて食べられるように支援する。</li> <li>「食育」に関する知識を普及する。</li> <li>こどもの頃からの正しい食習慣づくりを促す。</li> <li>地域住民と連携し、地元産食材を活用した食育を推進する。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>乳幼児に関しては、健診や各種教室(離乳食・幼児食教室、両親学級、むし歯予防教室)等で食育や正しい食習慣づくりの啓発。また、食育出前講座では子どもから保護者までを対象を広げ、食事バランス・野菜を取り入れた食事・食生活習慣について講話・調理実演・相談等の支援を行った。 (私立幼稚園の要請で実施。H22年度は3園で実施)</li> <li>平成21年度に作成した「かんたん！朝ご飯レシピ集」を使用し料理教室で活用し普及啓発を行った。</li> <li>成人・高齢者に関しては、生活習慣病等の教室や出前講座を通して、バランスのとれた食事の重要性や食育について支援。</li> <li>学校、保育園、幼稚園の担当栄養士が、食育に関する情報交換会を定期的に開催。</li> <li>保育園、小中学校給食の食材に地場産野菜を使用し、9月に共通献立も実施。</li> <li>市内の子ども達から野菜のイラストや標語を募集し「平成23年度やさいたつぶりカレンダー」を作成、販売した。農作物販売時期も併せて載せ、地場産野菜の普及、啓発を行なった。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>レシピ集をもとに、各関係機関で朝食の欠食率を下げるよう支援啓発していく。</li> <li>講座内容の充実を図る。</li> </ul>	⑥は達成 継続し、さらに充実
(2) 身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康推進課の事業を通して、運動習慣の動機付けや継続を支援する。</li> <li>健康増進室が市民が利用しやすい、環境づくりに努める。</li> <li>市民が気軽に参加できる、運動教室やイベントの開催と周知に努める。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病予防事業において運動教室を開催。</li> <li>特定保健指導の一環として、運動教室及び運動指導を実施。 平成22年度 19回実施。</li> <li>健康増進室では各年齢層及び体力に合った運動プログラムにより指導。 健康増進室利用者数( )内は平成21年度 13,278人(13,234人)</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、運動習慣のきっかけづくりをしていく。</li> </ul>	継続し、さらに充実
(3) 休養・心の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>睡眠・休養・心の健康についての知識の普及</li> <li>こころの健康づくりに関する相談体制の充実</li> <li>地域健康づくり活動を通して、地域住民同士の交流を促進する。</li> <li>うつ病に関する知識の普及啓発と早期対応のための環境づくりに努める。</li> <li>自殺予防について関係機関と連携し、普及啓発や相談体制の整備に努める。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>健康大学・地域健康づくり支援事業等で講話・パンフレット・リーフレット等を配布して知識の普及に努めている。</li> <li>自殺予防研修に参加(6名)し、成人健康相談、精神保健福祉相談等で相談に対応。必要に応じて、医療機関の情報提供や関係機関を紹介している。</li> <li>地域健康づくり支援活動で、地域住民の社会参加を促すとともに、住民同士が交流できるよう支援している。 地域健康づくり支援活動実績:120回 延2,185人参加</li> <li>健康大学等で心の健康をテーマにした講演等を実施。</li> <li>健康センター内に自殺予防コーナーを設け、清瀬市の状況やポスターを掲示。 また、各種教室・地域健康づくり支援事業・健(検)診等で自殺予防リーフレットを配布する等、啓発に努めている。</li> <li>中学1年生を対象に、学校に助産師と保健師で出向き「生命とは・・・」「二次性徴とは・・・」「個性の大切さ」等の講話を通して「命の大切さ」を気付かせる自殺予防事業を行った。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、普及啓発・相談体制の充実を図る。</li> </ul>	継続し、さらに充実

## 清瀬市保健福祉総合計画 目標事業評価調書

計 画 名	健康増進計画 「きよせ健康づくり21」			
基本施策名	子どもから高齢者まで健康でこころ豊かにすごせるまち			
施策の目標	取り組み方針 (目標事業量)	達成度 (平成23年3月時点)	今後の方策(改善策等)	評価
(4)たばこ	<ul style="list-style-type: none"> <li>未成年・妊婦等の若年者、家族等の幅広い対象に対する知識の普及啓発</li> <li>公共の場での禁煙や分煙を推進する</li> <li>禁煙希望者への支援体制づくりを推進する。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>母子健康手帳交付時・両親学級・父親学級等で、リーフレットを配布し、たばこの害についての情報提供に努めている。</li> <li>「親子むし歯予防教室」や他の歯科教室等で、喫煙が口腔内の健康に及ぼす影響を通して禁煙を勧めている。</li> <li>禁煙教室を実施。(3回実施)</li> <li>禁煙希望者には市内外の禁煙外来を紹介。</li> <li>健診会場に「保護者等の喫煙が乳幼児に与える影響」「分煙の方法」について等パネルで掲示し、禁煙、分煙の啓発に努めた。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、普及啓発・相談体制の充実を図る。</li> <li>禁煙希望者に対して、さらなる支援体制づくりを検討する。</li> <li>全面禁煙施設の拡大</li> </ul>	継続し、さらに充実
(5)アルコール	<ul style="list-style-type: none"> <li>多量飲酒の健康への影響に関する知識の普及啓発や、適量飲酒、休肝日を設けるようアピールする。</li> <li>アルコールの問題に対する相談機関の紹介</li> <li>未成年・妊婦等の若年者に対する知識の普及啓発</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導・各種地域健康づくり支援事業等で知識の普及啓発に努めている。</li> <li>アルコール問題は相談機関を紹介。</li> <li>母子健康手帳交付時・両親学級・父親学級等で、リーフレットを配布し、飲酒が胎児に与える影響について啓発。</li> <li>乳幼児健診会場に、授乳中の飲酒や児に与える影響についてパネル展示し、禁酒について啓発を行った。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、普及啓発・相談体制の充実を図る。</li> </ul>	継続し、さらに充実
(6)歯の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>むし歯や歯周病に関する知識の普及啓発</li> <li>歯及び口腔の健康づくりが実践できるように支援する。</li> <li>定期的に歯科健診を受けるように、働きかけを進める。</li> <li>かかりつけ歯科医を持つための情報の提供。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1歳未満の乳児期、1歳以上の幼児期、就学前に教室・健診等を通し、健康学習を実施。</li> <li>健康大学で「歯の健康について」の講演会実施。また、子育てサークル・老人会等に出向き、口腔の健康に関する知識の普及に努めている。</li> <li>成人歯科保健事業(親子むし歯予防教室・親子歯科健診)を実施し、成人への知識の普及や啓発に努めている。 平成22年度実施状況:親子むし歯予防教室 12回実施 子ども 延 223人 親 延 219人参加 親子健診 70回実施 子ども 延1,801人 親 延1,607人参加</li> <li>「協力歯科医院情報一覧」を作成配布し、情報提供を行っている。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、事業を通し、むし歯・歯周病に関する知識の普及啓発に努める。</li> <li>「協力歯科医院情報一覧」の内容を更新、作成配布、情報提供に努める。</li> </ul>	継続し、さらに充実
(7)糖尿病・メタボリックシンドローム	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病についての知識の普及啓発を図る</li> <li>特定健診、特定保健指導の周知を図る</li> <li>生活習慣改善への取り組みを支援する</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>市報・ホームページ・各種講演会や教室・健康まつり等で、生活習慣病の知識の普及啓発に努めた。</li> <li>生活習慣病予防教室、健康まつり、メタボリックシンドローム講演会、特定保健指導などを通して集団及び個人への支援を図った。</li> <li>生活習慣病予防事業(糖尿病予防教室)で医師・管理栄養士による講演会と栄養・運動教室を開催し、市民への啓発と個別支援を実施。</li> <li>特定健診の未受診者アンケートを実施し、未受診理由、受診促進条件等を調査すると共に健診受診の必要性等と制度の周知及び情報提供を行った。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、市報・出前講座・講演会等の機会を活用して支援し、普及啓発に努めていく。</li> <li>地域組織を活用した受診勧奨及び予防啓発活動の強化を図る。</li> <li>特定保健指導においては、より個別性の高い支援プログラムを検討する。</li> <li>未受診者からニーズを引き出しそれに合った事業を展開する。</li> </ul>	継続し、さらに充実

## 清瀬市保健福祉総合計画 目標事業評価調書

計 画 名	健康増進計画 「きよせ健康づくり21」				
基本施策名	子どもから高齢者まで健康でこころ豊かにすごせるまち				
施策の目標	取り組み方針 (目標事業量)	達成度 (平成23年3月時点)	今後の方策(改善策等)	評価区分	
(8)循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民健診、健康診断、特定健診の受診を促す。</li> <li>・生活習慣病の予防についての正しい知識の普及に努めるとともに、市民が継続して自己管理ができるよう支援する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①健康大学、生活習慣病予防教室、健康まつり、各種教室、地域健康づくり支援事業等を通して、生活習慣病の知識を普及するとともに、血圧や体重測定など自己管理の重要性の情報提供、支援を実施した。</li> <li>②各種健康相談を実施。必要に応じて医療情報の提供や関係機関を紹介。</li> <li>③生活習慣病予防事業(循環器疾患予防教室)で医師・管理栄養士による講演会と栄養・運動教室を開催し、市民への啓発と個別支援を実施。</li> <li>④特定健診・30～39歳及び75歳以上の市民等の健診の受診率向上をめざし、市報、ホームページ、市内関係機関及び医療機関等にてポスターやパンフレット等でピーアールするとともに、対象者には個別通知を送付し受診勧奨を図った。 実施状況()内は平成21年度 特定健診:7,711人(7,802人)受診率 49.3%(H22年度計画目標数値 55%) ※受診者数・率は現時点の見込み数 30～39歳の市民健診:689人(573人) 40歳以上の生活保護受給者の健診:204人(159人) 後期高齢者医療健診:4,138人(3,829人)</li> <li>⑤各健診の要フォロー者には、リーフレットの配布や各種教室の案内文を送付した。</li> <li>⑥脳卒中対策として、公的機関や関係機関でのリーフレットを配布し、知識の普及啓発に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、市報・出前講座・講演会・各種教室・地域健康づくり支援活動等の機会を活用して、生活習慣病予防の普及啓発を進めるとともに、各種健診の受診勧奨に努める。</li> <li>・各種健診の受診者を増やす。</li> <li>・特定健診等の受診率の向上を図る。</li> <li>・引き続き、普及啓発に努める。</li> </ul>	継続し、さらに充実	
(9)がんの予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北多摩北部医療圏の脳卒中医療連携事業の下、関係機関と連携して脳卒中対策を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん検診の意義や有効性について、普及啓発を図る</li> <li>・がん検診の受診率の向上を図る</li> <li>・検診フォローの充実</li> <li>・がん予防のための生活習慣の啓発</li> <li>・乳がん予防の普及啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①がん検診等カレンダーを全戸配布。</li> <li>②各種健康教室・地域健康づくり支援事業、公的機関や関係機関の窓口等で受診勧奨チラシを配布。</li> <li>③女性特有のがん検診推進事業にて乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布。</li> <li>④要精検者への受診勧奨と検診後のフォローに努めている。</li> <li>⑤各種がん検診平成22年度受診状況()内は平成21年度 胃:973人(928人) 大腸:1,257人(1,171人) 肺:248人(203人) 子宮:1,365人(1,560人) 乳房:1,289人(1,571人) 前立腺:2,185人(2,043人)</li> <li>⑥地域健康づくり支援事業、特定保健指導等でがん検診受診率の向上と生活習慣の啓発。</li> <li>⑦女性の健康づくりの一環として、乳がんの自己検診講座や男女参画センターとの合同で乳がんの講演会を開催する等、乳がんの予防の普及啓発に取り組んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、普及啓発、受診率の向上を図る。</li> <li>・女性特有のがんである、子宮がん検診と乳がん検診の受診率が低下しているため、検診の継続の大切さなどを個別通知等で既受診者へ啓発する。</li> </ul>	継続し、さらに充実

## 清瀬市保健福祉総合計画 目標事業評価調書

計 画 名	<b>健康増進計画 「きよせ健康づくり21」</b>
基本施策名	<b>子どもから高齢者まで健康でこころ豊かにすごせるまち</b>

### 施策全体又は基本目標からの実績評価

わが国は、医療技術の進歩や感染症対策の進展等により、平均寿命が大きく伸び、世界有数の長寿国となりました。一方で、人口の高齢化、食事や運動などの食生活の変化により、糖尿病やがん、心臓病、脳卒中などの生活習慣が増加しています。

清瀬市においても、すべての市民を対象に、個々の健康状態とニーズにあった健康づくりと生活習慣病対策や、健康づくりの主体である市民一人ひとり、市民の健康づくりに関わる関係者、医療機関・団体及び清瀬市が、互いに連携協力し、「子どもから高齢者まで健康でこころ豊かにすごせるまち」にむけて、「健康寿命の延伸・生活の質の向上、地域健康づくりの推進」を目標に、9つの分野別課題を掲げ、特に「休養・心の健康づくり」「糖尿病・メタボリックシンドローム」「循環器疾患」「がん」を重点課題として引き続き取り組みました。平成22年度は「休養・心の健康づくり」のところで中学生に「命の大切さ」を気付かせる事業を試行的に実施し、今後自殺予防対策事業として展開していく予定である。また特定健康診査の受診者数が伸び悩んでいるので、未受診者へのアンケートを実施し、今後の受診促進に役立てる予定である。

特定健診やがん検診、健(検)診のフォローとしての特定保健指導や各種相談、生活習慣病の予防や市民の健康づくりを目的とした健康大学や各種健康教室並びに地域健康づくりを展開し、知識の普及・啓発に引き続き努めました。今後もこれらの取組を継続し、更に充実させていきたい。